

研究編

1 キャリア教育って何？

「児童・生徒一人ひとりに、望ましい勤労観・職業観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育」です。
(文部科学省 2004)



「児童生徒一人一人の勤労観・職業観を育てる教育」



「キャリア教育」は、1970年代にアメリカで発達した進路指導の考え方だそうです。児童・生徒の発達段階に応じて育てるべき資質や能力を明らかにして、継続的に指導を行うことを主なねらいとしているそうです。

2 キャリアって？

「キャリア」とは、「個々人が生涯にわたって遂行する様々な立場や役割の連鎖及びその過程における自己と働くこととの関係付けや価値付けの累積」です。つまり、「すべての人が生涯たどっていく学業、職業や進路・生き方の前後連鎖的な過程または経歴」のことです。

「キャリア」という言葉はよく耳にするけど、児童・生徒にとって「キャリア」とは、職業との関連ではなく、むしろ、「学ぶこと」であることを考えれば、「学ぶことをとおして築かれる個人的な経験の世界」ですね。



3 キャリア諸能力って？

キャリア教育を推進するためには、児童・生徒の発達段階や発達課題を踏まえるとともに、学校の教育計画の全体を見通す中で、キャリア教育の全体計画やそれを具体化した指導計画を作成する必要があります。その際、各発達段階における能力・態度の到達目標をここでは「キャリア諸能力」としました。

「人間関係形成能力」「情報活用能力」「将来設計能力」「意志決定能力」の4つの能力領域に大別でき、それぞれに2つずつ具体的な能力・態度があり、この8つの能力・態度を「キャリア諸能力」とし、小学校の低・中・高学年、中学校、高等学校のそれぞれの段階で身に付けることが期待されています。

「職業観・勤労観を育む学習プログラムの枠組み」

＜キャリア能力の育成される順序性＞

学年	1学期	2学期	3学期	行事
1年	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会		職業探訪会
2年	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	マラソン大会	
3年	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪会	マラソン大会
4年	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪会	マラソン大会
5年	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪会	マラソン大会
6年	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪 職業探訪会 職業探訪会 職業探訪会	職業探訪会	マラソン大会

キャリア能力の育成にも順序性があると思います。各学年の発達段階を考慮した指導計画を立てることが必要です。



4 キャリア指導案って？

キャリア諸能力を育成するために学校行事を活用し、児童・生徒にどのように指導するか、どのような支援をするかなどをプログラム化し、指導案という形で表したものを「キャリア指導案」としました。基本的には学習指導案とほぼ同じですが、道徳と学活を学校行事の前後に盛り込み、ねらいを達成しやすいようにした指導案です。



このような形式です。

行事ってというと、実施要項が中心で今まで進められてきましたが、キャリア指導案を作成して行事を実施し、キャリア諸能力を育成するとは新しい取組ですね。

このことで、キャリア教育の導入がしやすくなりますね。



5 これからの進路指導は？

「進路指導」は、生徒が自らの生き方を考え、将来に対する目的意識を持ち、自らの意志と責任で進路を選択決定する能力・態度を身に付けることができるように、指導・援助することです。「キャリア教育」との間に大きな違いはありません。つまり、これからの進路指導の取組は、キャリア教育の中核をなすということになります。

これからの進路指導は、キャリア教育、そのものなんだね。

今、フリーターやニートなどが増え、大きな社会問題になっています。私たちの時はどうなるのか、とても不安です。

そのためにも、自分の力で将来を切り拓く力が、今必要なんですね。



6 この資料集の使い方は？

8つのキャリア諸能力を育成するためにここでは、学校行事を活用し、その前後にそれぞれ道徳と学活を組み合わせ、諸能力が身に付きやすいようにしました。どの行事でどの諸能力を育成するかについて、ここでは「コミュニケーション能力」の例を示しましたが、各学校の実態にあわせて、行事のねらいを明確にし、いろいろな行事で育成することが可能です。さらに、道徳と学活の価値項目やねらいにおいても、その諸能力を育成するために、本書とは違う資料や題材で実施することも可能です。

こうにすれば、キャリア諸能力が身に付くんですね。

まず、この能力を育成するには、どんな行事が最適かを考える。次に、道徳と学活をどのような順序で、どのような資料や題材で実施すればいいかを考えるんですね。



この行事でどんな力が育って、どんな能力が育成できるのかしら？

